

平成19年度一般会計当初予算

【発展】交流拠点ちやくちやく戦略

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要	所管課
149 地方バス路線維持対策費	115,189 (131,230)	地域における住民の移動手段の確保及びサービス水準の向上のため、生活交通路線の運行経費及び車両購入費の一部を助成する。	総合交通対策課
150 (公) 道路事業	7,340,680 (13,392,700)	道路の改良や線形、勾配の不良箇所の解消、橋梁の新設等を実施する。 ・中津日田道路(国道212号、県道中津港線など) ・国道213号(香々地真玉バイパス) ・国道217号(佐伯弥生バイパス、千怒日見バイパス)など	道路課
151 (単) 道路改良事業	4,949,000 (12,411,300)	県単独事業として、県内の道路ネットワークを整備する。 ・下世利寒田線(大分光吉ICフルインター化) ・宇佐本耶馬溪線(宇佐市) ・三重野津原線(豊後大野市) ・神原玉来線(竹田市)など	道路課
152 (単) 地方特定道路整備事業	1,506,000 (3,766,000)	早急な道路整備を図るため、補助事業との効果的な組み合わせによる道路改良事業を実施する。 ・成仏杵築線(国東市) ・佐伯蒲江線(佐伯市) ・田野庄内線(由布市)など	道路課
153 (単) 街路改良事業	1,020,000 (2,874,000)	都市計画道路を計画的に整備する。 ・大分駅前近連続立体交差(高架駅部工事、高架本体工事) ・庄の原佐野線(大分市) ・祇園洲柳原線(臼杵市) ・丸山五和線(日田市)など	都市計画課
154 (単) 合併新市連携強化緊急舗装事業	120,000 (300,000)	合併新市の旧町村部と中心部とを結ぶ道路の舗装水準の向上を図るため、計画的かつ集中的な補修を実施する。	道路整備促進室
155 (公) 国直轄高速道路事業負担金	740,000 (159,250)	東九州自動車道(佐伯～県境間)の整備に係る用地買収、橋梁下部工等の経費を負担する。	高速道対策局
156 (公) 重要港湾改修事業	600,000 (951,000)	重要港湾において防波堤や岸壁等を整備する。 ・中津港(田尻地区) ・別府港(北浜地区、石垣地区)	港湾課
157 (新) 港湾施設整備事業特別会計繰出金	425,416 (0)	特別会計を設置し、別府港の上屋、臼杵港のふ頭用地等の整備や大分港大在コンテナターミナルの維持管理等を行う。 港湾施設整備に充てた起債の償還等に要する経費について、港湾施設整備事業特別会計に対し繰り出しを行う。	港湾課

平成19年度一般会計当初予算

【発展】交流拠点ちやくちやく戦略

(単位：千円)

	事業名	予算額	事業概要	所管課
158	ブロードバンド普及支援事業	1,200 (3,000)	光ファイバと無線アンテナを組み合わせた新たなブロードバンドサービスを導入する市町村に対し助成する。	I T推進課
159	電気通信格差是正事業	88,534 (113,558)	地域間の情報通信格差の是正を図るため、移動通信用鉄塔施設の整備を行う市に対し助成する。 (中津市、竹田市)	I T推進課
160	農村地域情報基盤整備事業	262,560 (245,653)	農村地域の高度情報化を図るため、ケーブルテレビ等の情報基盤整備を行う市に対し助成する。 (豊後高田市、杵築市)	農村環境整備室
161	国際航空路線開設・定着化促進事業	45,624 (53,566)	大分空港の国際化を推進するため、大分～ソウル線国際定期便の利用促進と定着化を図るとともに、上海エリアを中心とする地域へのチャーター便の支援を行う。	総合交通対策課
162	東アジア交流プロジェクト推進事業	1,572 (12,326)	中国との経済交流等に対するニーズの高まりに呼応するため、中国交流サポートセンターを活用し、県民の中国交流を支援する。	国際交流室
163	(再掲) 東アジアビジネス推進事業	20,663 (25,891)	東アジアでのビジネス展開に関心のある県内企業の活動をサポートするため、ジェトロ上海センター内に設置した共同事務所に駐在員を配置する。	商業・サービス業振興課